

水戸市自殺対策計画（素案）

健康づくり推進協議会及び庁内検討委員会における意見及び回答

資料	項目	意見等	回答
P24	第 3 章 基本方針	・基本方針(5)について「子ども・若者に向けた自殺対策の推進」を「命の大切さを実感できる教育の推進」としてはどうか。	・ご意見の通り訂正しました。
P31	第 4 章 施策の展開	・生活困窮者への支援として、学習支援事業や就学援助を加えてはどうか。	・「子どもの貧困対策の推進」の事業を追加して、子ども食堂の運営支援を含めて、ご指摘の通り訂正しました。
P31	第 4 章 施策の展開	・具体的施策3の「働く世代への支援」については、対象を有職者に絞り、住宅確保給付金の支給については、具体的施策2の「生活困窮者への支援」に含めてはどうか。	・ご意見の通り訂正しました。
P41	第 4 章 施策の展開	・自殺のリスクを周囲が早期に気付き、フォローできる仕組みづくりの基盤になるのは「人」であるため、人材育成については、自治体職員や市民等にも対象を広げてはどうか。	・「 <input checked="" type="checkbox"/> 相談担当者等を対象とした研修会の実施」において、自治体職員を含めて対象者を拡充して実施します。
P50	第 5 章 進行管理	・PDCAサイクルでの評価について、評価指標を設けてはどうか。	・実施状況については、計画全体の進捗状況について確認、評価を行います。数値化できる施策については評価指標を設定しました。
P50	第 5 章 進行管理	・評価はどのように実施するのか。	・評価は、保健センターにおいて、毎年度、各事業の実施状況と評価、翌年度の実施計画を確認していきます。

資料	項目	意見等	回答
	施策全般	<p>・傾聴ボランティアの育成や傾聴に関する研修などを通じて話を聞いてくれる方の育成ができるとういのでは。</p>	<p>・傾聴ボランティアの育成については、社協のボランティアサークルに登録のある団体と調整して進めていきます。傾聴については、ゲートキーパー研修において実施する予定です。</p>
		<p>・相談機関等に関するポスターやリーフレットの設置について、駅や学校・医療機関・レストラン・スーパーなどでの周知ができると良い。</p>	<p>・広く周知できるよう各機関と調整していきます。</p>
		<p>・こころの医療センターとの連携について、自殺未遂者は再発率が高いので、本人の了解を得てこころの医療センターの自殺担当者から連絡してもらい、アフターケアが出来れば効果が出るのではないのでしょうか。</p>	<p>・こころの医療センターに「自殺担当者」を置く事業は、研究のための事業で平成 30 年度で終了となるのですが、地域連携室では、これまで同様、状況に応じて保健センターに情報を提供して対応するとのことですので、保健センターにおいても、今後もこころの医療センターとの連携を密にして個々のケースについて対応していきます。</p>
		<p>・相談しやすい体制を整えるため、相談担当者のスキルアップを図る取組を実施すべき。</p>	<p>・ゲートキーパー研修において相談対応スキルを習得できるよう、広く相談担当者を対象として研修を実施していきます。</p>
		<p>・具体策について、予算の関係もあると思いますが、ターゲットをしぼり具体策を少しずつでも実行することが大事かなと考えます。</p>	<p>・各施策について、優先して取り組む事業を検討しながら、推進していきます。</p>